

アスパラガス栽培管理(R7.11.)

(有) 丸 富

10 月前半は残暑厳しく、真夏日が続いた。前線を伴った低気圧が通過し、一部で災害を生じる豪雨が発生した。高温の為、病害虫の発生が多く、いつまでも続いた。後半は急に寒くなって秋になった。

黄化促進

毎年残暑が厳しくいつまでも暑いため、黄化が遅れている。作物の生育に合わせた管理を行う。

黄化促進に**酸カル(又は、時を越えた贈り物) 1,000 倍**と**サンミネーラ 3,000 倍**を数回、葉面散布する。

貯蔵養分蓄積

収穫が終わったら、できる限りハウス内の温度を下げて、若茎の発生を抑える。若茎や側枝、二次側枝の発生を抑えて、根に貯蔵養分を蓄積する。

貯蔵養分蓄積に**時を越えた贈り物 1,000 倍**と**酸カル 2,000 倍**と**サンミネーラ 5,000 倍**を防除時に混用する。

土づくり

収穫が終わったら、今年 1 年の収穫に感謝して、お礼肥えを行う。お礼肥えは肥料が残って、黄化を妨げないものを施用する。作物づくりは土づくりで決まると言うくらい大事なので、土壌分析などを行い、圃場に適した施肥設計を行う。

害虫対策

近日点では害虫の発生が多いので、ハウス周辺の害虫がハウス内へ飛び込んだり、越冬することがある。

害虫対策に**バイオアクト TS 50～100 cc／10a(又は、ストップ-雅 200～300 cc／10a)**を灌水する。

防除時は先ず上記を灌水し、害虫を追い出し、その後防除を行う。防除時に**バイオアクト TS 2000～3000 倍(又は、ストップ-雅 500～1,000 倍)**を混用する。

病害対策

近日点では比較的病害の発生が少ないが、事前に病害虫の発生を予測し、注意深く観察する。

病害対策に**農業用植物マグマ 500g～1 kg／10a**と**ハイプロ 3～5 袋／10a**を土壌施肥する。

追肥(液肥)

土壌環境、並びに年数、根の働きによっても増減する。

プロ液肥 0.2～0.3 ℓ／10a

時を越えた贈り物 100～200 cc／10a

サンミネーラ 50 cc／10a

バイオアクト TS(又はストップ-雅) 50cc(100cc)／10a

5～10 日ごとに灌水する場合

※収穫量や土壌条件、天候によって
加減する。

※サンミネーラの代わりにシカアップ 100～150 cc、シマロックス 500～1000 cc、夢源の雫 20～30 cc でもよい。

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富 0942 - 65 - 0123 (TEL)

FAX 0942-65-1091 (24 時間受付) 携帯 090-3328-7603 (富松まで)